

小中学校すべての子どもたちに“魔法の箱”が届きました！

田川市教育委員会 教育長 吉 柳 啓 二



今年の3月、市内全小中学校で、「タブレット端末(パソコン)贈呈式」を行いました。各学校で児童・生徒にタブレットを大切かつ有効に活用してもらうため、贈呈式の中で、以下のような内容の「メッセージビデオ」を見てもらいました。

昨年から、“新型コロナウイルス感染症”の影響で、今も世界中で大混乱が続いています。みなさんの学校生活でも“マスクをつける”“大勢が集まる行事は中止”など、影響がいまだに続いています。そんな中でも、みなさんが友だちや先生と一緒に学校生活を頑張っていることを本当にうれしく思っています。

そんなみなさんに、素晴らしいプレゼントがあります！このタブレットパソコンです。これは国が出してくれた補助金を活用して田川市が購入しました。今、国は『次から次に難しい問題が起こっても、自分たちでいろいろ調べたり、考えたりして、それらの問題を解決できる子どもたちを育てる教育』を行おうとしています。今日、みなさんに配られるパソコンは、みなさんが卒業するまで、ずっと使い続けることができます！このパソコンがあれば、わからないことをすぐにインターネットを使って調べることもできるし、メールを使って友だちと意見を交流し合ったりできるし、デジタル教材を使って自分のペースでドリル学習もできます。このパソコンをさまざまな学習場面で使って“自分で進んで学習する力”を身につけてくださいね。

最後に、パソコンを使い始めるみなさんに考えてほしいことがあります。それは、みなさんの良さや力を伸ばす“魔法の箱”であるタブレットパソコンですが、使い方をまちがえるとみなさんの心・体・頭にマイナスになってしまう可能性があることです。「1日1日、どんどん成長しているみなさんの脳や心・体にどのような影響があるのか」「どんな使い方をしたらいいのか」を自分で調べてみてください。そして、一人ひとりが調べたことやわかったことを出し合い、友だちや先生と話し合ってみてください。みなさんが、タブレットパソコンを正しく活用し、自分もみんなもハッピーな田川市・日本・世界を創り出していく、立派なカッコいい大人になっていくことを心から願っています。

TAGAWA

次ページに特集していますように、スマホなどを含むICT機器にはメリットとデメリットがあります。ご家庭でも、お子さんと一緒に『利用時間』などのルールを話し合ってみてください。

タブレットパソコンを かしこく安全に使おう!



メリット
かしこく使うと…

知りたいことを調べたり、簡単に遠くにいる人と情報を交かんしたりすることができます。



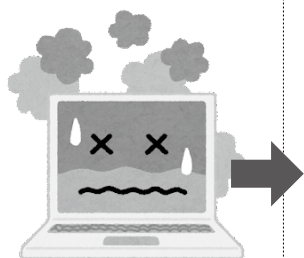
自分の能力やペースに合わせてドリル学習をすることができます。



相手に自らの考えを発信する力が身につきます。



仲間と意見を分類整理して、考えを深めることができます。



デメリット
使い方をあやまると…

長時間画面を見続けると、視力が落ちるおそれがあります。



使う時間を決めずに使い続けると、ネット中毒になり、生活リズムがくずれてしまうおそれがあります。



同じパスワードを使い続けると、大事な個人情報が盗まれてしまうおそれがあります。



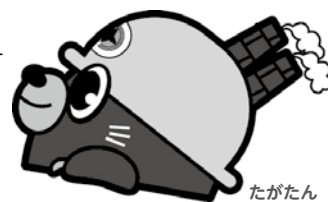
怪しいサイトを見てみると、危ない事件にまきこまれてしまうおそれがあります。



田川の子どもたちを学校・保護者・地域が同じスタンスで見守りましょう

- タブレットパソコンは「学習道具」のひとつとしてとらえ、破損をおそれず積極的に使用させましょう。
(故意でない故障・破損については、予備機を貸与するようにしています。)
- 正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気を付け、30分に1回、20秒以上は遠くの景色を見るなど、目を休ませるようにしましょう。
- 自分や他人の個人情報(名前や住所、顔写真など)をインターネット上に許可なくあげないよう徹底しましょう。

【参考資料】「児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのガイドブック」文部科学省



たがたん

中学校全校に 自動販売機を設置

部活動などによる水分不足の解消、熱中症予防やコロナ禍における衛生管理のため、昨年度から飲料の自動販売機を試行的に設置し、今年の6月からすべての中学校(猪位金学園含む)に設置しました。価格は一般の自動販売機より安価に設定されています。



水、お茶、スポーツ飲料などを販売

▲学校に設置している自動販売機



カヌー教室を開催しました！

7月3日、小学校4年生から6年生を対象に少年期における体力の向上を目的とした「カヌー体験教室」を彦山川（市立病院下付近～高柳堰）で開催しました。20人の参加があり、田川市スポーツ推進委員の協力のもと、けがや事故もなく無事に実施することができました。



スポーツ推進委員が指導員となり、一緒にカヌーに乗る様子



実際に体験している様子

参加した子どもたちからは「最初は難しかったけど楽しかった」や「また参加したい」などの声があり、楽しくとても充実した時間となりました。



教えて！再編ススムくん



田川東中学校と田川西中学校の基礎工事がおおむね完了しました！

令和5年4月に開校予定の田川東中学校と田川西中学校の新築工事ですが、両校とも基礎工事がおおむね完了し、まもなく校舎などの本体工事に入る予定です。今後も工事の進捗状況について随時お知らせします。近隣の方にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

▶ 田川東中学校 (令和3年8月31日現在)



▶ 田川西中学校 (令和3年9月1日現在)



● 中学校再編に関する問い合わせ 田川市教育委員会 新中学校再編推進室 ☎85-7169

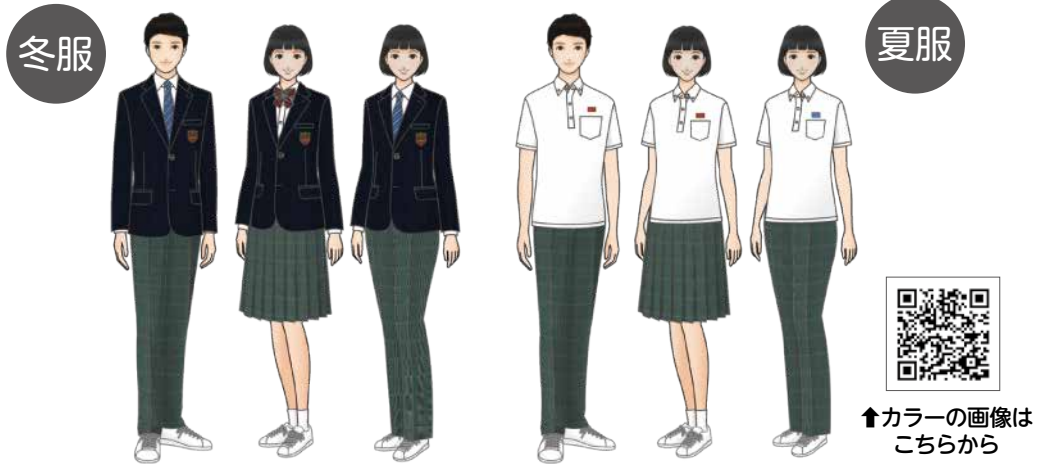


新中学校の 新しい制服デザインが 決定しました。

新中学校（田川東・田川西中学校）の開校1年前（令和4年4月）から着用可能となる、新しい制服のデザインが決定しました。

新しい制服は2校共通のデザインで統一感を出し、ネクタイ・リボンなどの色で2校を識別します。

▶ 制服着用イメージ



- 夏服はポロシャツを採用し、ネクタイ・リボンを着用しないクールビズスタイル。
- 2校の識別は左胸のマークで判別する。

▶ 選択性のあるデザイン

- ボトムスをスラックス・スカート・キュロットの中から選択できる。
- ブレザーシルエットは、男女兼用で性別に関係なく選べるデザインを採用。
- ブレザーのボタン穴が左右にあり、簡単にボタンを取り外して前合わせを変更できる。

▶ 田川市を表現したデザイン



ワッペン



ボタン

- ボトムスやブレザーワッペン（冬服）は、川渡り神幸祭をイメージしたデザインを採用。
- ブレザーのネクタイ・リボンは、市花つつじをイメージした「エンジ」と、市を流れる彦山川をイメージした「ブルー」を採用。
- ※ 2校それぞれが着用する色は現在検討中
- ブレザーのボタンは、市章をモチーフにしたデザインを採用。



市ホームページ



ツイッター

市ホームページやツイッターでは「田川市中学校再編推進だより」や中学校再編に関する情報を掲載しています。